

令和元年 9 月 20 日

報道関係者各位

山県市

山県市ふるさと栗まつり 2019 で販売する 大桑小児童考案「くりッキー」の販売練習

9 月 25 日(水) 13 時 30 分～ 大桑小学校

大桑小学校(校長 松原 茂)の児童は、9 月 29 日(日)の「山県市ふるさと栗まつり 2019」で、大桑産の栗を使ったクッキーを、児童が運営する店で販売します。出店にあたり、5、6 年生の児童が販売の練習を行います。

大桑地区は、栗の王様といわれる「利平栗」発祥の地であることから、児童は「まちおこし」をテーマに、羽島市の菓子工房さっちゃんとコラボして、同校にある栗の木から収穫した栗(利平栗ではありません)を使ったクッキー「くりッキー」を考案しました。

また、児童が考えたまちおこしキャラクター「くりへい兄弟」も栗をアピールしていきます。学校と地域が力を合わせてまちを盛り上げることを目的としています。

※写真掲載 NG の児童がいます。現場で担任に確認をお願いします。

昨年度から、菓子工房さっちゃんさんに、レシピについての指導と製造でお世話になっています。昨年は、台風の影響で「ふるさと栗まつり」が中止となっていましたので、今年度が初の出店となります。「利平栗」と大河ドラマ「麒麟がくる」を関連させたまちおこしのオリジナルキャラクターも考案し、大桑のまちのよさをアピールします。



児童が考案したキャラクター



「くりッキー」



菓子工房さっちゃんさんと考案

名 称	山県市ふるさと栗まつりでの販売に向けて練習
場 所	山県市立大桑小学校 6 年生教室
日 時	令和元年 9 月 25 日(水) 13 時 30 分～15 時 00 分
参加者	5、6 年生児童 17 名

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市立大桑小学校 佐野、小原

Tel : 0581-27-2151 Fax : 0581-27-3713

Mail : oogasyo@yamagata-gifu.ed.jp